

令和4年度
札幌国際交流館管理運営業務報告書
(事業報告書)

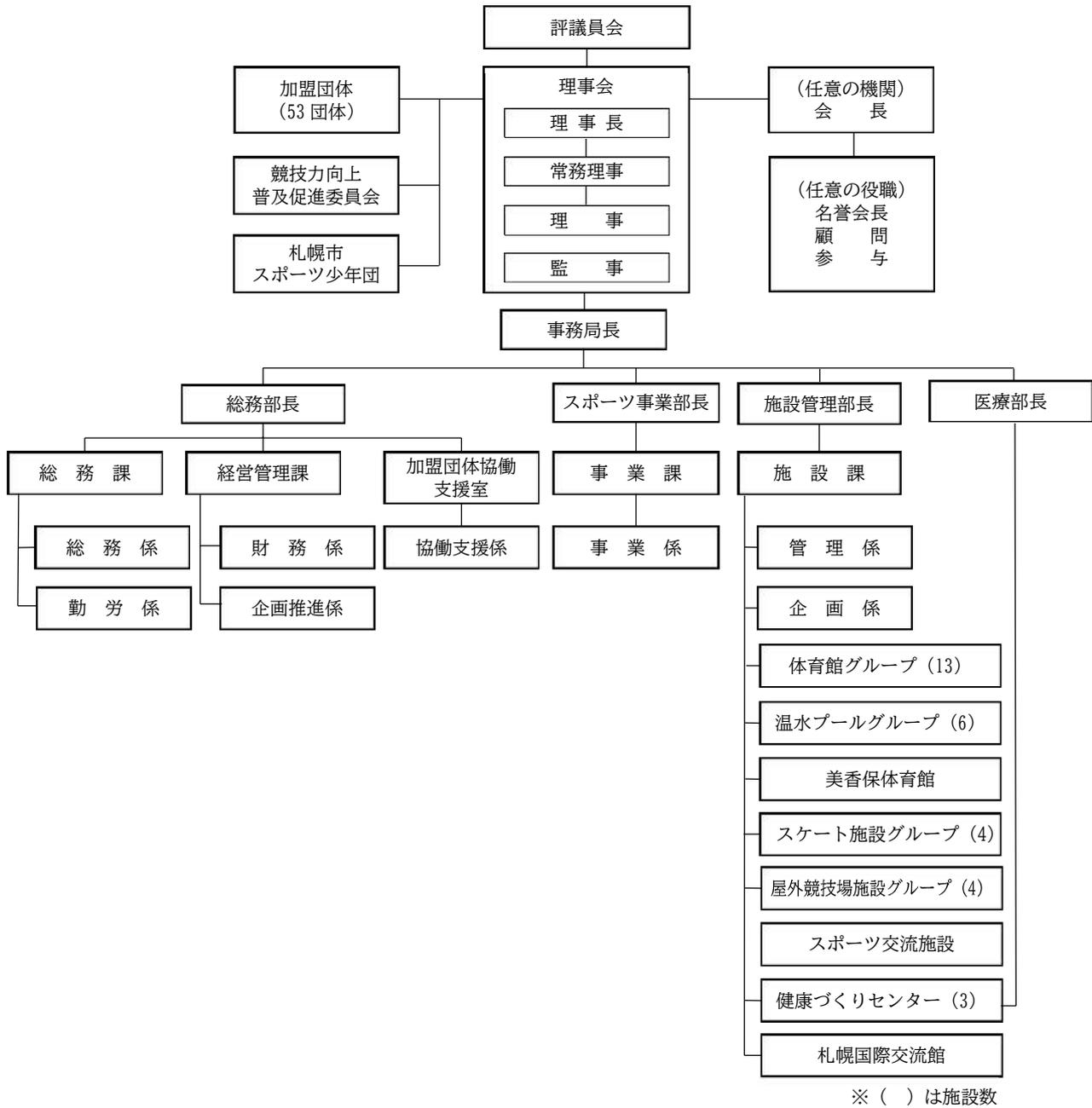
札幌国際交流館指定管理者
一般財団法人札幌市スポーツ協会

目次

1	総括管理運營業務	2
	(1) 団体の組織体制	2
	(2) 職員の採用	2
	(3) 研修の実施状況	3
	(4) 運営協議会の実施	4
	(5) 収支報告	5
	(6) セルフモニタリングの実施状況	5
2	施設・設備の維持管理に関する業務	6
	(1) 防災業務	6
	(2) 事故対応に関する業務	7
	(3) 清掃業務	7
	(4) 警備業務	7
	(5) 設備維持管理及び保守点検	7
	(6) 設備運転管理業務	7
	(7) 修繕対応状況	7
3	スポーツ・文化活動を通じた国際交流に関する事業の実施	7
	(1) 目標指数と実績	8
	(2) 実施事業内訳	8
	(3) 事業名および参加者数	8
4	スポーツ・文化活動を通じた国際交流に関する情報の収集および提供事業	9
	(1) チラシ・パンフレットコーナーの設置	9
	(2) ポスターの掲示等	9
5	スポーツ・文化活動を通じた国際交流に関する市民の自主的な活動及び交流の支援に関する事業	9
6	貸館事業	9
	(1) 目標指数と実績	10
	(2) 利用促進活動	10
7	自主事業の実施状況	10

1 総括管理運營業務

(1) 団体の組織体制



(2) 職員の採用

職 種	採用方法
正規職員	【対 象】 在籍中の契約職員 【選 考】 面接試験：令和3年10月14日・15日 【採用数】 9名（令和4年4月1日採用）
契約職員	【対 象】 一般公募 【選 考】 ※一次募集 一次試験（書類審査）：令和3年8月30日～令和3年9月15日 二次試験（筆記試験）：令和3年10月10日

契約職員	三次試験（面接）：令和3年11月13日・14日 【選考】 ※二次募集 一次試験（書類審査）：令和3年12月22日～令和3年12月24日 二次試験（筆記試験）：令和4年1月15日 三次試験（面接）：令和4年2月13日
	【選考】 ※追加募集 一次試験（書類審査）：令和4年9月8日 二次試験（web適正検査）：令和4年9月中旬 （面接）：令和4年9月17日 【採用数】 34名（令和4年4月1日採用） 10名（令和4年10月1日採用）

（3）研修の実施状況

① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

ア 研修会・講習会受講実績

【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対象	人数
1	令和4年度新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	1
2	自主事業（教室）職員勉強会	一般財団法人札幌市スポーツ協会	一般職	1
3	【階層別研修】 人事考課者研修	学校法人 産業能率大学	係長職	1
4	【階層別研修】 対人力研修	学校法人 産業能率大学	一般職	2
5	【階層別研修】 認知症サポーター養成講座	訪問看護ステーション小春	一般職	1
6	【階層別研修】 障がいについて知ろう	札幌市保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課	一般職	1

【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対象	人数
1	令和4年度新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	2
2	健康づくり講演会 メンタルヘルスケアの実施による職場復帰支援について	全国健康保険協会	係長職、一般職	3
3	ファンづくりのための SNS 活用講座（実践編）	合同会社 Kproject	係長職、一般職	2
4	2022 障がい者雇用を通して企業づくりを考える フォーラム	（有）グラン・ブルー	一般職	1
5	自主事業（教室）職員勉強会	一般財団法人札幌市スポーツ協会	一般職	1
6	労働基準法の実務講座	西林社会保険労務士事務所	一般職	1
7	【階層別研修】 人事考課者研修	学校法人 産業能率大学	係長職	8
8	【階層別研修】 対人力研修	学校法人 産業能率大学	一般職	11

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対 象	人数
9	【階層別研修】 中堅社員向け研修	人とデザイン研究所合同会社	一般職	9
10	【階層別研修】 職場におけるハラスメントトラブルと企業対応	社会保険労務士法人 北海道賃金労務研究所	課長職	4
11	【階層別研修】 認知症サポーター養成講座	訪問看護ステーション小春	課長職、係長職、 一般職	7
12	【階層別研修】 障がいについて知ろう	札幌市保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課	課長職、係長職、 一般職	22

イ OJT 実施状況

令和4年度は改修工事休館のため、消防訓練のみ実施

研修・講習会名	人数
消防訓練・避難訓練	7

② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

・研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対 象	人数
1	ビジネス能力検定2級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	一般職	2
2	公認スポーツ施設運営士養成講習会	公益財団法人 日本スポーツ施設協会	一般職	3
3	令和4年度第2回 障害者職業生活相談員資格認定講習	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 他	係長職	1

(4) 運営協議会の実施

札幌国際交流館の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を札幌市と協議、報告するために年2回実施した。

開催回	実施日	協議・報告内容
第1回 【書面開催】	8月23日	①令和3年度年度の実績報告 ②令和4年度第1四半期の実績報告 ③指定管理運営に係る業務報告 ・修繕について ・施設研修について ・苦情、要望について ・定期内部監査について ・ウェブアクセシビリティ試験結果について ・協会公式LINEアカウントの開設について ・理事会、評議員会について ・事業報告について
第2回 【書面開催】	2月21日	①令和4年度の実績報告 ②指定管理運営に係る業務報告 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う利用制限緩和について ・修繕実施状況について ・苦情・要望について

<協議会メンバー>
・札幌市総務局国際部交流課係長、担当職員
・国際交流館館長、担当職員
・(一財)札幌市スポーツ協会 事務局各課係長

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催に変更

(5) 収支報告

収支決算書 別紙のとおり

- ・様式1 総括表
- ・様式2 収入
- ・様式3 支出
- ・様式4 人件費
- ・様式5 物件費

(6) セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	167件	選択肢形式の設問(プリコード形式)、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	42件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査
ご意見用紙による投書	2件	自由記述式の質問紙による調査

② 利用者満足度調査

・調査結果(回答数及び総数に対する割合)

(単位:件)

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 利用時間帯(開館～閉館)の設定	78 46.7%	55 32.9%	28 16.8%	4 2.4%	0 0.0%	2 1.2%
2 設備・サービスに見合った利用料金	70 41.9%	51 30.5%	35 21.0%	7 4.2%	2 1.2%	2 1.2%
3 施設内の利用案内のわかりやすさ	64 38.3%	59 35.3%	43 25.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%
4 ホームページのわかりやすさ、見やすさ	48 28.7%	47 28.1%	59 35.3%	4 2.4%	1 0.6%	8 4.8%
5 運動器具・用具の種類豊富さ	50 29.9%	33 19.8%	62 37.1%	12 7.2%	0 0.0%	10 6.0%
6 運動器具・用具の数の豊富さ	50 29.9%	39 23.4%	56 33.5%	10 6.0%	1 0.6%	11 6.6%
7 運動器具・用具の手入れの行き届き具合	67 40.1%	41 24.6%	50 29.9%	0 0.0%	0 0.0%	9 5.4%
8 運動施設の照明の明るさ	67 40.1%	44 26.3%	45 26.9%	3 1.8%	2 1.2%	6 3.6%
9 運動施設の室温の快適さ	72 43.1%	42 25.1%	43 25.7%	3 1.8%	0 0.0%	7 4.2%
10 施設の全般的な清潔さ (トイレ・シャワー・更衣室)	63 37.7%	54 32.3%	41 24.6%	6 3.6%	0 0.0%	3 1.8%
11 トイレ設備の快適さ(洋式、洗浄便座等)	60 35.9%	57 34.1%	40 24.0%	5 3.0%	4 2.4%	1 0.6%

スタッフサービス満足度	大変よい	まあ良い	普通	あまり良くない	悪い	回答なし
1 施設スタッフの対応の迅速さ	96 57.5%	39 23.4%	32 19.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2 施設スタッフの対応の親切さ	95 56.9%	39 23.4%	33 19.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
3 施設スタッフのスポーツに関する専門知識	65 38.9%	45 26.9%	45 26.9%	0 0.0%	0 0.0%	12 7.2%
総合的満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 本施設に対する総合的な満足度について	70 41.9%	64 38.3%	30 18.0%	2 1.2%	0 0.0%	1 0.6%

③ 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	100.0%	379	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』	80.0%
		379	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』 + 『あまり良くない』 + 『悪い』	
総合満足度	98.5%	134	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』	80.0%
		136	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』 + 『少し不満』 + 『不満』	

④ 要望等に対する改善

内容	対応
①男子トイレの便座が高すぎる ②和式トイレを洋式トイレに ③靴ロッカーの左側下段一部に鍵のかからないものがある。	①改修予定はない、また追加の要望が困難である。 ②館内すべての和式トイレは、洋式に改修予定です。 ③点検し、修理をする。
小さいころから利用しました。 なので愛着と親しみがあります。 今後も利用しようと思っておりますのでよろしく願いいたします。	

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、消防計画に基づき、入居する各団体と連携し避難訓練を実施した。改修工事終了直後に行ったため、入居団体については、事務所移転が完了した3団体のみの参加となった。

・ 訓練参加人数

所属	実施日
	3月20日
国際交流館	4人
自治研修センター	1人
シルバー人材センター	2人
合計	7人

(2) 事故対応に関する業務

今年度は改修工事による長期間休館していたので、事故対応に関する研修を実施することができなかった。

(3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託した。

(4) 警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、有人による警備体制とした。

(5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。(事務局発注分)

	名称	業者名
1	水質検査	日本衛生(株)
2	防火設備点検	(株)フクリ企画サービス

(6) 設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

(7) 修繕対応状況

「札幌国際交流館の管理に関する協定書」第19条に基づき、施設設備等の修繕を実施した。

今年度は、改修工事により設備、機器等の更新が行われたため、改修工事対象外となった修繕項目について、札幌市と協議し分担して実施した。

区分	修繕内容	金額(税込)
交流館	プールオーバーフロー槽防水工事	1,815,000円
交流館	プール採暖室床タイル嵩上げ他修繕	550,000円
合計		2,365,000円
※上記金額の内、当協会負担額		2,365,000円

3 スポーツ・文化活動を通じた国際交流に関する事業の実施

学習機会の提供事業、地域住民と在札外国人、外国人観光客などとの交流を促進し、国際交流への理解・学習機会の提供及び多文化共生の意識醸成や外国籍市民を含めた地域コミュニティの活性化を図った。

(1) 目標指数と実績

今年度については、改修工事により長期間、国際交流館を使用しての国際交流事業は実施することはできなかった。しかしながら、当協会が管理しているスポーツ施設（北ガスアリーナ 46）を利用して人々を対象に、「姉妹都市パネル展」や「JICA 北海道パネル展示会」を開催し、海外への関心を高めることを通して、市民の国際理解や多文化共生の取組を推進した。展示にあたっては、スポーツに関するパネルを選定するなど、スポーツ施設に来館する利用者が興味関心を持つ内容とした。

また、JICA 北海道との共催事業「世界ふれあいミニひろば2022」は、リフレサッポロが改修工事のため、会場を JICA 北海道に限定し、規模を縮小して開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年ぶり、かつ感染症対策を徹底した中での開催となったが、これまでの経験やノウハウを活かし、安心安全で満足度の高いイベントを実施することができた。

事業数・参加者数ともにスポーツ施設を活用することにより、目標数を大幅に上回ることができた。また、参加者アンケートにおいても、理解度・満足度ともに目標値を上回ることができた。

項目	目標値	実績
年間事業数	5 事業	11 事業
参加者数	600 人	5,078 人
お客様アンケートによる理解度	85.0%以上	100.0%
お客様アンケートによる満足度	85.0%以上	90.0%

(2) 実施事業内訳

①スポーツ・レクリエーションによる国際交流事業（ス）	0 事業
②文化活動を通じた国際交流事業（文）	0 事業
③学習機会の提供（学）	4 事業
④生活支援等に関する事業（生）	0 事業
⑤国際理解の推進事業（国）	7 事業

(3) 事業名および参加者数

No.	実施日	区分	事業名	参加者数		
				合計	外国人	日本人
1	7月5日 ～7月18日	学	姉妹都市パネル展示会① ドイツ	435 人		435 人
2	7月19日 ～7月31日	国	JICA北海道パネル展示会① SDGs	393 人		393 人
3	8月2日 ～8月16日	学	姉妹都市パネル展示会② 韓国	449 人		449 人
4	8月17日 ～8月31日	国	JICA北海道パネル展示会② 青年海外協力隊	408 人		408 人
5	9月1日 ～9月19日	学	姉妹都市パネル展示会③ アメリカ	345 人		345 人
6	9月3日	国	世界ふれあいミニひろば2022 (共催事業)	284 人		284 人

No.	実施日	区分	事業名	参加者数		
				合計	外国人	日本人
7	9月20日 ～10月2日	国	JICA北海道パネル展示会③ SDGs	420人		420人
8	10月4日 ～10月31日	国	JICA北海道パネル展示会④ 青年海外協力隊	1,036人		1,036人
9	11月1日 ～11月13日	学	姉妹都市パネル展示会④ 中国	257人		257人
10	11月14日 ～12月4日	国	JICA北海道パネル展示会⑤ スポーツ写真展	519人		519人
11	12月6日 ～12月18日	国	JICA北海道パネル展示会⑥ スポーツ写真展	532人		532人
合 計				5,078人		5,078人

4 スポーツ・文化活動を通じた国際交流に関する情報の収集および提供事業

スポーツ・文化活動を通じた国際交流に関する各種情報は、札幌市をはじめ、JICA北海道国際センター、札幌国際プラザ、北海道国際交流・協力センターなどの国際交流機関・団体から多種多様な分野で収集し、当協会が指定管理者として管理する31施設や様々なネットワークを活用し、広く発信した。

(1) チラシ・パンフレットコーナーの設置

国際交流に興味のある市民や在札外国人が容易に情報を入手できるよう、交流サロンに情報発信専用コーナーを常設し、交流イベント情報や機関紙閲覧・配布等、各団体の活動等について、常に最新の情報を提供した。

(2) ポスターの掲示等

当館主催の事業は勿論、JICA北海道国際センターなどの国際交流機関・団体が主催する国際事業に関するポスターを館内に掲示し、広く情報を発信した。

5 スポーツ・文化活動を通じた国際交流に関する市民の自主的な活動及び交流の支援に関する事業

情報発信専用コーナーなどで、国際交流事業を推進する市民・団体の活動に関するチラシやパンフレットを配布し、各団体の活動を広く発信した。今年度については、改修工事により交流イベントを多く実施することができなく、ボランティア活動の場の提供等、市民の活動支援や交流支援に関する事業は限定的となった。

6 貸館事業

札幌市が設置している公の施設として、お客様が安心して気軽に平等・公平に利用できる施設開放を行った。

使用の承認、入館の制限、利用料金の収受などについては、札幌国際交流館条例及び同施行規則、札幌国際交流館運営要領に基づき適正に行った。

(1) 目標指数と実績

利用人員は、改修工事休館の影響及び新型コロナウイルス感染症防止による利用人数制限等により減員となった。

個人利用は、改修工事休館のため一般開放枠が減少したこと、また開催日程が確保できずスポーツ教室を中止したことで利用者数が減員となった。専用利用についても同様に、改修工事休館のため開放枠が減少したことにより利用者数が減員となった。

目標値については、改修工事期間の延期、指定管理者更新に伴う休館等もあり、当初想定していた開館日数を確保できず達成することができなかった。

ライラックホールにおいては、前年度の10月中旬より利用人数制限が30名から100名と緩和されたこともあり、利用件数は増加傾向であったが、改修工事休館によるスポーツ教室中止の影響により稼働率は7.14%に低下し、要求水準を達成することはできなかった。

開放形態	設備	R3実績	R4目標	R4実績
個人利用	プール	22,163人	4,670人	2,777人
	体育室	9,433人	4,600人	992人
	総合利用	2人	10人	0人
専用利用	プール	0人	0人	－人
	体育室	4,600人	1,000人	1,173人
	ライラックホール	6,475人	1,000人	273人
合計		42,673人	11,280人	5,215人

(2) 利用促進活動

協会ホームページに、施設の利用案内や施設再開日などの掲載をおこなった。

7 自主事業の実施状況

改修工事により、ライラックホールで実施しているフィットネス教室も含め、教室日程を確保することが困難であったため、残念ながらスポーツ教室を中止した。

しかしながら、これまで交流館の教室利用者の継続的な運動機会の創出のために、近隣スポーツ施設に、国際交流館でおこなっていた教室を実施することができないか調整を図り、数教室実施に至った。

様式1 令和4年度 札幌国際交流館収支決算書(総括表)

単位:円
税込

1 収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	106,310,000	106,310,000	
	利用料金収入	1,907,000	1,072,870	
	雑収入	-	-	
	その他収入	10,237,000	7,251,114	
	指定管理収入小計 (A)	118,454,000	114,633,984	
自主事業収入 (B)		253,000	197,077	
受託事業収入 (C)		-	-	
収入計 (A)+(B)+(C)		118,707,000	114,831,061	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	3,131,000	2,201,756	
		物件費	607,000	340,024	
		小計	3,738,000	2,541,780	
	事業費	人件費	49,480,000	41,608,099	
		物件費	64,383,000	51,502,010	
		小計	113,863,000	93,110,109	
	指定管理支出小計 (D)		117,601,000	95,651,889	
自主事業	管理費	人件費	29,000	11,311	
		物件費	3,000	1,747	
		小計	32,000	13,058	
	事業費	人件費	78,000	54,167	
		物件費	894,000	397,370	
		小計	972,000	451,537	
	自主事業支出小計 (E)		1,004,000	464,595	
受託事業	管理費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	事業費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	収益事業支出小計 (F)		-	-	
支出計 (D)+(E)+(F)		118,605,000	96,116,484		

3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差 (A)-(D)	853,000	18,982,095	
自主事業収支差 (B)-(E)	-751,000	-267,518	
受託事業収支差 (C)-(F)	-	-	
施設収支合計	102,000	18,714,577	

自主事業等による利益還元	-	-	
法人税等 (法人税、住民税及び事業税)	21,000	17,000	法人税

注)

- 1 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 4 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	106,310,000	
	雑収入	-	
	その他収入	7,251,114	負担金
	指定管理業務事業収入計	113,561,114	
自主事業	地域スポーツ普及振興事業	12,520	
	物品販売事業	184,557	
	自主事業収入計	197,077	
受託事業			
	受託事業収入計	-	
事業収入計		113,758,191	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。
 2 行が足りない場合は、適宜追加してください。
 3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
 4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。
 5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和4年度 札幌国際交流館 収支決算書(支出)

単位:円
「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	1,859,074	29,841,308	9,551	18,262	-	-
	臨時雇賃金	-	6,613,608	-	32,600	-	-
	法定福利費	322,185	4,617,607	1,655	2,862	-	-
	福利厚生費	20,497	535,576	105	443	-	-
	人件費計	2,201,756	41,608,099	11,311	54,167	-	-
物件費	仕入高	-	-	-	-	-	-
	報酬	23,444	4,578	121	305	-	-
	教育研修費	-	107,295	-	-	-	-
	報償費	-	-	-	11,523	-	-
	会議費	7,622	129	39	19	-	-
	交際費	7,418	-	38	45	-	-
	旅費交通費	6,350	64,528	33	173	-	-
	通信運搬費	2,354	664,115	12	78,422	-	-
	減価償却費	-	259,160	-	38,428	-	-
	消耗什器備品費	-	293,728	-	-	-	-
	消耗品費	16,006	1,345,888	82	175,090	-	-
	修繕費	-	2,373,427	-	-	-	-
	工事請負費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	10,886	11,848	56	202	-	-
	燃料費	-	65,260	-	56	-	-
	光熱水費	-	12,456,280	-	-	-	-
	賃借料	7,611	184,787	39	48,461	-	-
	保険料	9,710	73,134	50	21,521	-	-
	諸謝金	158,699	119,226	815	1,323	-	-
	広告宣伝費	47,380	21,524	244	1,123	-	-
	租税公課	12,566	99,659	64	185	-	-
	負担金	12,421	-	64	90	-	-
	支払寄付金	-	-	-	-	-	-
	委託費	15,578	27,087,693	80	6,432	-	-
	支払給付金	-	-	-	-	-	-
	支払利息	-	3,244	-	5	-	-
	支払手数料	1,274	34,787	7	9,243	-	-
雑費	705	274	3	51	-	-	
その他(消費税納付)	-	6,231,446	-	4,673	-	-	
物件費計	340,024	51,502,010	1,747	397,370	-	-	
支出計	2,541,780	93,110,109	13,058	451,537	-	-	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
 - ・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
 - ・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5 令和4年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円
「税込」

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	23,444	4,578	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～本部経費按分(2.74%)
教育研修費	-	107,295	・事業費～本部経費按分(2.74%)
報償費	-	-	
会議費	7,622	129	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～本部経費按分(2.74%)
交際費	7,418	-	・管理費～本部経費按分(2.74%)
旅費交通費	6,350	64,528	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
通信運搬費	2,354	664,115	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
減価償却費	-	259,160	・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
消耗什器備品費	-	293,728	・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
消耗品費	16,006	1,345,888	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
修繕費	-	2,373,427	・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	10,886	11,848	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～本部経費按分(2.74%)
燃料費	-	65,260	・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
光熱水費	-	12,456,280	・事業費～施設経費(2.74%)
賃借料	7,611	184,787	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
保険料	9,710	73,134	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
諸謝金	158,699	119,226	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～本部経費按分(2.74%)
広告宣伝費	47,380	21,524	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～本部経費按分(2.74%)

租税公課	12,566	99,659	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
負担金	12,421	-	・管理費～本部経費按分(2.74%)
支払寄付金	-	-	
委託費	15,578	27,087,693	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	3,244	・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	1,274	34,787	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～施設経費び本部経費按分(2.74%)
雑費	705	274	・管理費～本部経費按分(2.74%) ・事業費～本部経費按分(2.74%)
その他	-	6,231,446	消費税納付分
計	340,024	51,502,010	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	121	305	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
教育研修費	-	-	
報償費	-	11,523	・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
会議費	39	19	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
交際費	38	45	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
旅費交通費	33	173	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
通信運搬費	12	78,422	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
減価償却費	-	38,428	・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
消耗什器備品費	-	-	
消耗品費	82	175,090	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
修繕費	-	-	
工事請負費	-	-	
印刷製本費	56	202	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
燃料費	-	56	・事業費～本部経費按分(0.09%)
光熱水費	-	-	
賃借料	39	48,461	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
保険料	50	21,521	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
諸謝金	815	1,323	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
広告宣伝費	244	1,123	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)

租税公課	64	185	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
負担金	64	90	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
支払寄付金	-	-	
委託費	80	6,432	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	5	・事業費～本部経費按分(0.09%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	7	9,243	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.09%)
雑費	3	51	・管理費～本部経費按分(0.09%) ・事業費～本部経費按分(0.09%)
その他	-	4,673	消費税納付分
計	1,747	397,370	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。